

情報基礎実習 第8回 新聞・雑誌記事論文を探すその2

2011 年 6 月 16, 6 月 17 日

担当教員：逸村裕

TF：佐藤翔

新聞記事を探す

- ・『聞蔵 II ビジュアル』

学術雑誌の記事を探す

- ・『Nature』『Science』『米科学アカデミー紀要（____）』
- ・学術論文とは 年____件
- ・英語
- ・世界の学術論文の 10%は日本人が関わっている

論文の要件

- ・IMR&D（ただし分野によって要素／順序は異なる）
 - Introduction
 - Method
 - Result
 - Discussion/Conclusion
- ・Acknowledgements
- ・Bibliography
- ・DOI

引用 学術論文では引用は必須

著作権法 32 条

Plagiarism について

本日の出席

- ・配布資料で取り上げられている論文の原文を探しだし、PDF で表示する

本日の課題

1. 配布資料で取り上げられた論文の抄録を日本語訳する
2. 論文の著者名・1 ページ目右下の注をヒントに以下に答える
 - 2.1 この論文を実際に書くのに関わった人数
 - 2.2 この論文について質問したい時に問い合わせるべき著者の名前
 - 2.3 この論文には 14 人の著者がいる。その著者が、
 - ・論文執筆当時、いくつの機関に分散して所属していたか。機関数、機関名（日本の機関の場合は日本語で）を書く
 - ・現在、いくつの機関に分散して所属しているか。機関数、機関名（日本の機関の場合は日本語で）を書く

締切：木曜日組は6月29日（水）午後5時、金曜日組は6月30日（木）午後5時
提出先：学務レポートボックス
課題名：木曜日組は【情報基礎実習 0616】、金曜日組は【情報基礎実習 0617】
書式：A4(40行×40字)いつもの通り

翻訳について（課題1のヒント）

1. 翻訳者は自分の訳す著作の内容をよく理解していなければならない
2. 原文の言語と訳文の言語について深い知識をもっていなければならない
3. 逐語訳になるほどに原文を敷き写しにしない。言語にはそれぞれ特有の構造があるのだから
4. 外国語から借用した日常的でない語は避け、誰にでもわかる普通の言葉を使え
5. 魂ばかりでなく、耳をも満足させるような、全体として調和のとれた文体に訳すようところがけよ

ドレ(Dolet, Estienne)一つの言語からもう一つの言語へうまく翻訳する方法